

PAC チェンバー・オーケストラ

with フォルクハルト・シュトイデ

豊潤な音色、完璧なテクニック
世界最高峰ウィーン・フィルのコンサートマスター
4年ぶりのPAC登場!

Series No.

23



管弦楽/兵庫芸術文化センター管弦楽団
Hyogo Performing Arts Center Orchestra

ヴァイオリン
フォルクハルト・シュトイデ
Volkhard Steude, Violin
©広島交響楽協会

Program

ベートーヴェン: ロマンズ 第2番 へ長調 op.50

Ludwig van Beethoven: Romance No.2 in F major, op.50

モーツァルト: ヴァイオリンとヴィオラのための
協奏交響曲 変ホ長調 K.364(320d)

Wolfgang Amadeus Mozart: Sinfonia Concertante in E flat major
for Violin and Viola, K.364(320d)

モーツァルト: 交響曲 第41番 ハ長調 K.551 「ジュピター」

Wolfgang Amadeus Mozart: Symphony No.41 in C major, K.551, "Jupiter"



ヴィオラ
山崎 智子
Tomoko Yamazaki
Viola

2020.1/10 (金) 開演3:00PM (開場2:30PM) 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
A 3,000円 B 2,000円 (全席指定/税込) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売
10/13(日)

ご予約
お問合せ

芸術文化センターチケットオフィス
(10:00AM~5:00PM/月曜休 ※祝日の場合翌日)

0798-68-0255

芸術文化センター会員先行予約受付開始 10月11日(金)
※窓口での販売(残席がある場合)は10月14日(月・祝)より

インターネット予約 <http://www.gcenter-hyogo.jp> 主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



兵庫県立
芸術文化センター





PAC チェンバー・オーケストラ with フォルクハルト・シュトイデ

世界に名だたるウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスター、フォルクハルト・シュトイデが4年ぶりにPACに登場します。

前半にお贈りするの、ヴァイオリンの甘美なメロディーが魅力的なベートーヴェンの「ロマンス」、ヴァイオリンとヴィオラが歌うように紡ぐモーツァルトの「ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲」と、シュトイデのソロの技が光るプログラム。名器ストラディヴァリウスから生まれる艶やかな音色、正確無比なテクニック、そして音楽の都ウィーンならではの洗練された歌心を存分にお楽しみください。ヴィオラの山崎智子は、国際的に活躍する「ロータス・カルテット」のメンバーを務める名ヴィオリスト。2人の洒落な掛け合いが期待されます。

後半は、モーツァルト最後の交響曲にして最高傑作とも謳われる「ジュピター」。20年近くウィーン・フィルを牽引し続けるシュトイデが、コンサートマスターとして若いPACメンバーをどんな風にリードするのか。神戸女学院小ホールならではの臨場感と共に、じっくりとお楽しみください!

ヴァイオリン / フォルクハルト・シュトイデ Volkhard Steude, Violin

1971年ライブツィヒ生まれ。1988年からベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学で学ぶ。1993年にはグスタフ・マーラー・ユージェントオーケストラの第1コンサートマスターに就任。1994年ベルリンでディプロマ取得の後、ウィーンに移り、アルフレート・シュタール教授の下で更に研鑽を積む。1994年11月にはウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターに弱冠23歳で就任。更に2000年からはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターを務めている。また、ウィーン・フィルでは、ジュゼッペ・シノーポリやダニエル・バレンボイム等の指揮によりソリストとしても共演しているほか、ヨーロッパと日本で数多くのソロ活動を展開。その多くが放送用にライブ録音され、またCDとしてリリースされている。室内楽にも熱心に取り組んでおり、2002年からはウィーン・フィルのメンバーで構成される室内楽アンサンブル、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンのコンサートマスターほか、シュトイデ弦楽四重奏団を結成して、ウィーン楽友協会定期演奏会を開催するほか、欧州内及び日本で度々ツアーを行うなど、その活動は非常に注目を集めている。使用楽器は1718年製のアントニウス・ストラディヴァリウス(ヴィオッティ、ロゼらがかつて所有)で、オーストリア国立銀行より貸与されている。



©広島交響楽協会

ヴィオラ / 山崎 智子 Tomoko Yamazaki, Viola

相愛高校音楽科、相愛大学音楽学部卒業。ヴァイオリンを小栗まぢ絵、ヴィオラを竹内晴夫、店村真積、菅沼準二、ヘルマン・フォス等師事。大阪センチュリー交響楽団初代首席ヴィオラ奏者に大学卒業と同時に就任し『ウォルトン: ヴィオラ協奏曲』をソリストとして共演。現在はロータス・カルテットのヴィオリストとして、さらに単独でもドイツを拠点に欧州各地で多忙な演奏活動を行っており、南西ドイツ・フィルのソロ・ヴィオリスト等も歴任している。



兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元氣文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。http://hpac-orc.jp



http://www.gcenter-hyogo.jp

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、http://www.gcenter-hyogo.jp

便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

